




施主様用

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
|  警告 | 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。 |
| お願い | 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。 |
|  補足 | 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。 |

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

サンクストックヤード

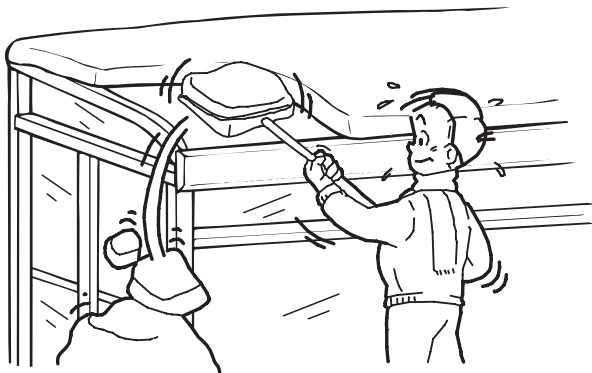
もくじ

| | |
|-------------------------|----|
| 1.安全のために必ず守ってください | 1 |
| 2.各部の名称 | 4 |
| 3.ご使用にあたって | 5 |
| 3-1 積雪に対する仕様について | 5 |
| 4.使用方法 | 6 |
| 4-1 錠の操作方法 | 6 |
| 4-2 施錠・解錠方法 | 6 |
| 4-3 ドアクローザーの操作方法(オプション) | 7 |
| 4-4 ご注意とお願い | 8 |
| 5.お手入れについて | 9 |
| 6.修理 | 10 |
| 7.別売り品 | 10 |

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

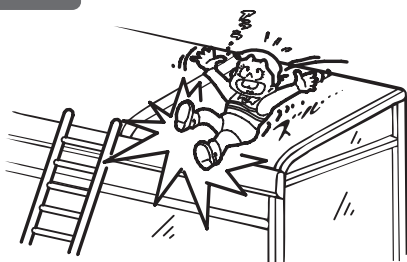
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



- 降雪時には雪おろしが必要です。屋根が雪の重さでつぶれ落ちてケガをするおそれがあります。雪おろしの指示は、各種強度区分によって異なります。「3-1 積雪に対する仕様について」および柱に貼付けている、雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
 - ・積雪量は、積雪1cmあたり3kg/m²として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。

⚠ 注意



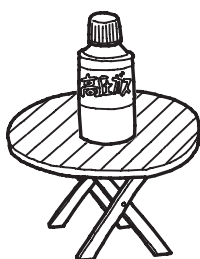
- 屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



- 製品内（屋根・波板・パネルで囲んだ内部）で石油暖房機を使用しないでください。排気ガスによる中毒のおそれがあります。

⚠ 注意



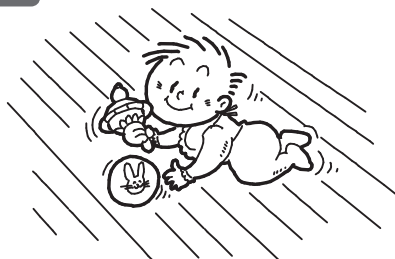
- 日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可熱性製品は置かないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



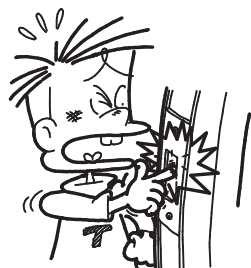
- 製品内（屋根・波板・パネルで囲んだ内部）でベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤を使用しないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



- 日中、日差しが強いときに、乳幼児を1人で遊ばせないでください。ドアを閉じると温度が上がって危険です。

⚠ 注意



- 錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れないでください。指を切ったりケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



- 錠前は分解や改造をしないでください。中の部品が飛び出してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



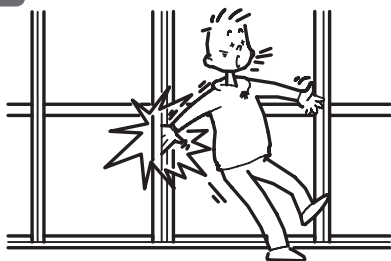
- ドアなどにぶらさがらないでください。破損してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



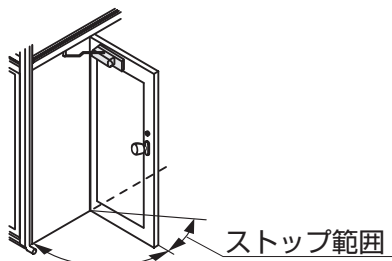
- ドアや波板・パネルに寄りかからないでください。ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



- ドアに指をはさまないように注意してください。

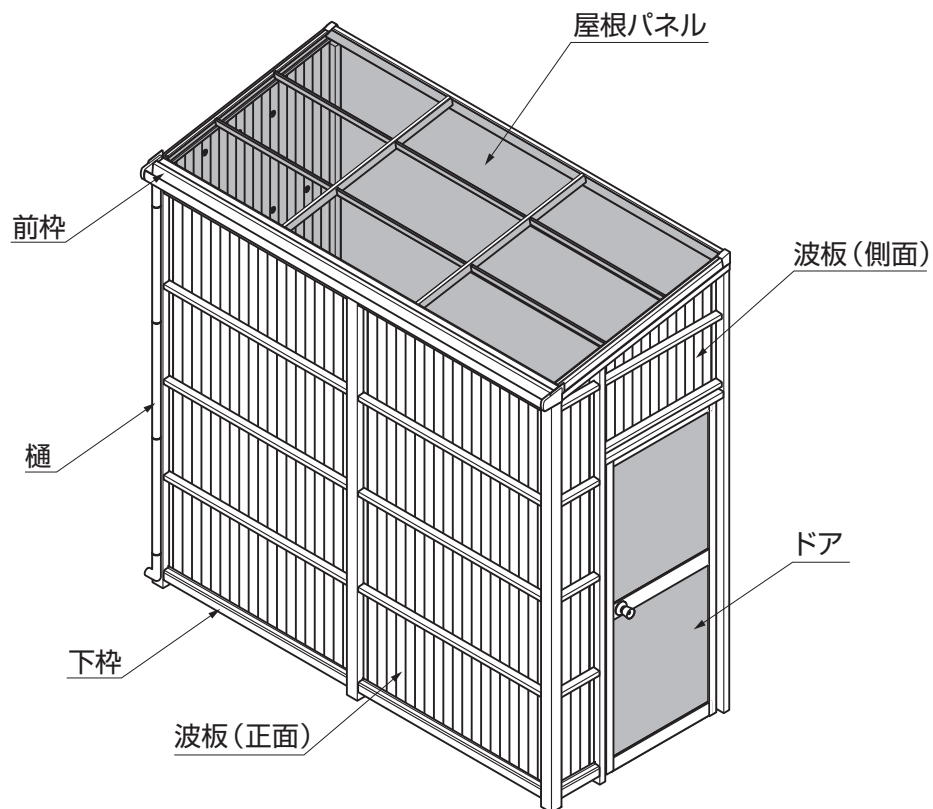
⚠ 注意



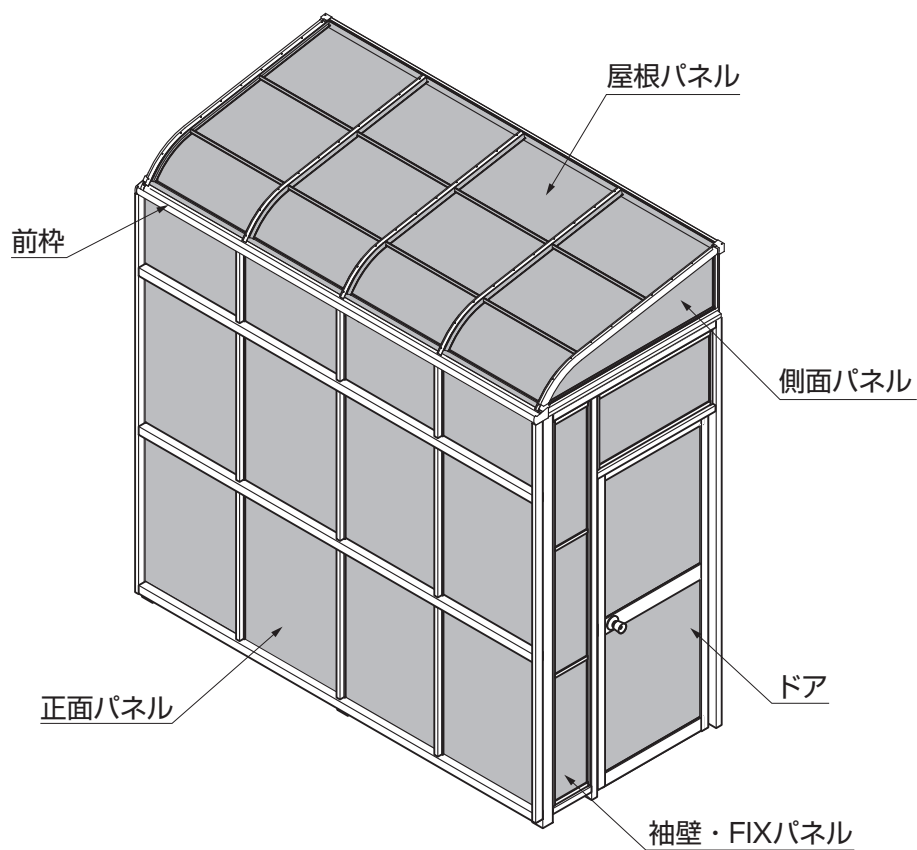
- ドアクローザーをストップ範囲内に放置しないでください。風で急に閉まって人に当たるおそれがあります。

2 各部の名称

(1) 波板Fタイプ ヤード仕様



(2) パネルRタイプ ヤード仕様



3 ご使用にあたって

3-1 積雪に対する仕様について

⚠ 注意

- 表3-1の積雪量になる前に必ず雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さでつぶれて落ちるおそれがあります。

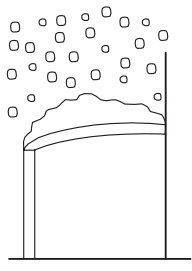
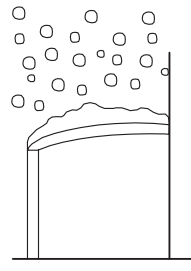
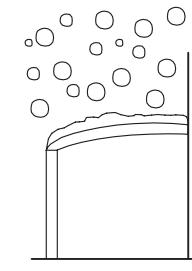
🙏 お願い

- 製品により強度が異なりますので、柱に貼付している雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
- 雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなりますので表3-1の積雪量の目安よりも早めに雪おろしをしてください。
- 雪おろしの際、雪はできるだけ残さないようにしてください。残った雪が氷状になり、たいへん重くなります。
- 雪おろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。
- 雪おろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、傷付く原因になります。プラスチック製スコップ等で静かに行なってください。

📝 補足

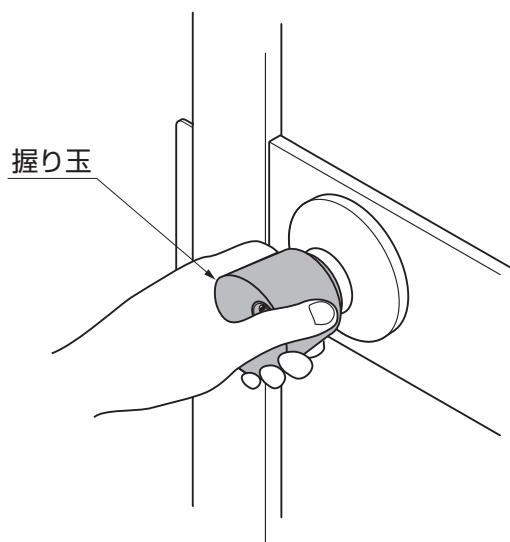
- 本製品は、表3-1の荷重に耐えられる設計になっています。
 - ・この性能は弊社で指定する施工指示（基礎の大きさ等）どおりに施工した場合に限ります。
 - ・設置する地域による積雪量の違いを想定し強度を分類して設計しています。
- 雪の種類は、「日本雪氷学会の分類名称」によります。

表3-1 耐積雪荷重と積雪量の目安

| | | 雪の種類 | | |
|---|-------------------|--|--|---|
| | | 新 雪 | しまりゆき 締 雪 | ざらめゆき 粗目雪 |
| | | ・新しく降った粉状の雪  | ・水分を含んだやや重い雪 ・降り積もって圧縮された雪  | ・水分を含んで凍っていて粒の大きな雪  |
| | | 雪比重 0.3 | 雪比重 0.5 | 雪比重 0.7 |
| 耐積雪荷重 | 製品名 | 安心してお使いいただける積雪量の目安 | | |
| 600N/m ² (61.2kg/m ²) | サンクストックヤード600タイプ | 20cm | 12cm | 8cm |
| 1500N/m ² (153kg/m ²) | サンクストックヤード1500タイプ | 50cm | 30cm | 21cm |

4 使用方法

4-1 錠の操作方法



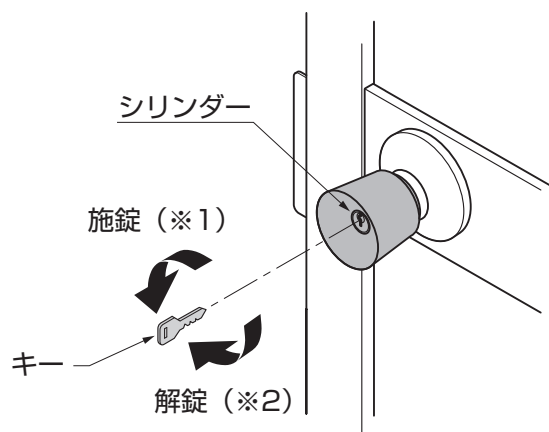
- ① 握り玉を時計回りに回すとロックが外れ、押すまたは引くとドアが開きます。
- ② ドアを閉めるときは握り玉を持ち、ドアを押したまたは引き、ラッチが受けに納まるようにします。

お願い

- ドアを閉めるときは、ラッチが受けに完全に納まるまで把手から手を離さないでください。握り玉を持たずにドアを押した勢いで閉めるとドア本体や部品が破損するおそれがあります。
- ドアを閉めるときには、解錠状態であることを確認してください。施錠状態のままドアを閉めるとドアとラッチがぶつかり、部品および本体が破損するおそれがあります。

4-2 施錠・解錠方法

(1) 外側 ※図は右勝手の場合を示します。

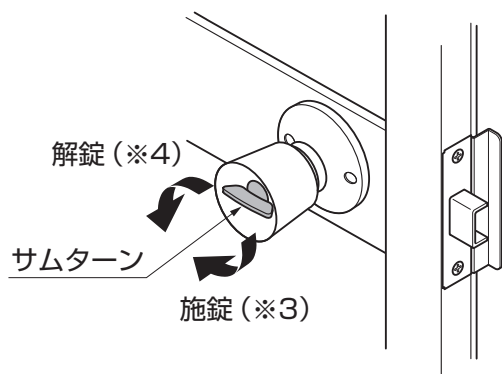


- ① キーで施錠・解錠するには、まずキーを握り玉のシリンダーに差込み、表4-1にしたがって操作します。
- ② キーを抜く場合は、キーを差込んだ向きに戻してからキーをシリンダーから抜き取ります。

表4-1 キーの操作

| | 右勝手 | 左勝手 |
|---------|-------|-------|
| 施錠 (※1) | 反時計回り | 時計回り |
| 解錠 (※2) | 時計回り | 反時計回り |

(2) 内側 ※図は右勝手の場合を示します。

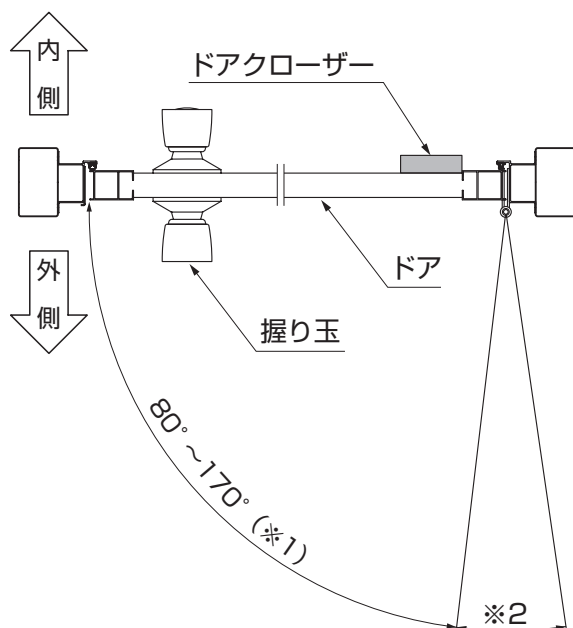


- ① サムターンで施錠・解錠するには、表4-2にしたがって操作します。

表4-2 サムターンの操作

| | 右勝手 | 左勝手 |
|---------|-------|-------|
| 施錠 (※3) | 時計回り | 反時計回り |
| 解錠 (※4) | 反時計回り | 時計回り |

4 - 3 ドアクローザーの操作方法（オプション）



補足

- ドアクローザーには、作動範囲（※1）とストップ範囲（※2）があります。
- ストップ範囲（※2）は、施工時に任意の位置で固定しています。ストップ範囲を変更したい場合は、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
- 図は、右勝手を示します。

- ① ドアを開いた後、作動範囲内であれば自動的に閉まります。（※1）
- ② ドアをストップ範囲まで開くと、止まります。（※2）
- ③ 閉じる場合は、作動範囲までドアを開めます。（※1）

4-4 ご注意とお願い

注意

- 屋根パネルや正面・側面パネル・波板等に火を近づけないでください。熱による変形のおそれがあります。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。思わぬ破損につながるおそれがあります。
- ボルト、ナット、ネジ等をゆるめたり、製品の分解や改造は絶対にしないでください。製品の変形や寿命を低下させる原因になります。
- 竿掛けセットに15kg以上の物を干したり、ぶらさがらないでください。製品が壊れるおそれがあります。
- 夏場は製品内が高温になります。気温が40℃になる前に必ず換気をして製品内の温度が上がらないようにしてください。

お願い

- 製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店にご相談ください。
- ドアの作動がスムーズでない場合は、無理な操作は避けてください。破損につながるおそれがあります。
- キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、キーの作製を行なうためには、キーNoが必要です。キーNoを「6 修理」の欄に控えてください。
- 鍵穴に油や異物を入れないでください。鍵の操作ができなくなります。鍵の操作がスムーズに動かなくなったら錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や合成潤滑剤はホコリを吸収し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- 錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。

補足

- 地域・気象・使用状況などにより屋根パネル等に結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファ等濡れては困る物は置かないでください。
- 屋根パネルは材料の特性上、直射日光が入ります。木製家具等を長期間置くと色あせ、ソリが生じる場合がありますのでご注意ください。
- 温度変化に弱い植物は、枯れるおそれがありますのでご注意ください。

5 お手入れについて

(1) 本体の清掃

①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。

a.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたり、屋根パネル等の変質や変色する原因になります。

(2) キズの補修

お願い

●あやまってキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

(3) 樋の清掃方法

補足

●樋がつまると雨水が雨樋からあふれ落ちますので、樋にたまった落ち葉やほこりは定期的に取り除いてください。



注意

●ドレンエルボキャップを取外すとき、ほこりや泥水があふれ落ちるおそれがあります。衣類につかぬよう、また目や口に入らぬように注意してください。

①ドレンエルボキャップを両手で取外し、たまった落ち葉やほこりを取除きます。

②落ち葉やほこりを取除いた後は、両手でしっかりと取付けます。

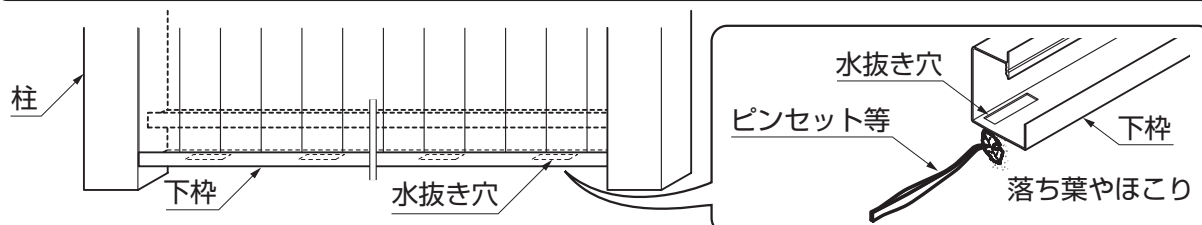
(4) 水抜き穴の清掃（波板タイプ）

補足

●水抜き穴がつまると雨水が下枠からあふれ落ちますので、水抜き穴にたまった落ち葉やほこりはピンセット等で定期的に取り除いてください。

注意

●水抜き穴の清掃の際、手などを怪我しないように注意してください。



6 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

| | | | |
|---------|----------|---------|--|
| 故障の状況 | できるだけ詳しく | ご 氏 名 | |
| 製 品 名 | | ご 住 所 | |
| 施 工 日 | 年 月 日 | 電 話 番 号 | |
| 施 工 店 名 | | キ ー N o | |

7 別売り品

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
 - ・竿掛けセット
 - ・補修塗料

－ サンクストックヤード － 保証書

| | | |
|----------------------|----------|---------------|
| 製造No. (商品名シールNo.) | | |
| 保 証 期 間 | 対 象 部 品 | 期 間 (お引渡し日より) |
| | 本 体 | 2 ヶ 年 |
| | 但し電装部品 | 1 ヶ 年 |
| お引渡し日 | 平成 年 月 日 | |
| お 客 様 | ご住所 | |
| | お名前 様 | |
| | 電 話 () | |

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

| | |
|-------|--------|
| 施 工 店 | 住所・店名 |
| | 電話 () |

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

- 1. 保証者**
株式会社LIXIL
- 2. 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 3. 対象商品**
TOEXブランドで販売しているエクステリア商品
- 4. 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 5. 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
- 6. 免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ① 取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことにより発生する不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
 - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどにより発生する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
 - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。

- ④ 建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
- ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥ 自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
- ⑦ 環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
- ⑧ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑨ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑩ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
- ⑪ 使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬ 犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料いたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談センター

- ・商品のご購入・使い方などのご相談
- ・有償での修理と部品のご購入

☎ 0120-126-001 Fax 03-3638-8447

受付時間・・・月～金 9:00～18:00(祝祭日、年末年始、夏期休暇等は除く)

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行う場合がありますのでご了承ください。

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>)をご覧ください。

取説コード

UE066

JZZ614845B
200706A_1041
201210C_1041